



立志の道2

2020.5.22 No.3

発行責任者

校長 小池 雅美

甲陵中・高への通学者が近道として利用する立志の道。校訓「立志躬行」の実現への道のりを、中学校の教育活動の様子を通して、随時お伝えしていきます。

ついに学校再開へ！自粛期間中に感じたこと



新型コロナウイルス感染防止のための臨時休校は、思いもよらない長期に及んでしまいました。学校周辺もすっかり初夏の装いです。

社会全体での外出自粛の措置で、子どもたちだけでなく多くの大人も生活の見直し、制限を余儀なくされました。

ちょっと前ですが、3月にドイツのメルケル首相の次のような演説が話題になったと新聞に出ていました。

「旅行や移動の自由が苦勞して勝ち取った権利であるという私のような者にとっては、このような制限は絶対的に必要な場合にのみ正当化される。……そうしたことは民主主義社会にとって決して軽々しく、一時的であっても決められるべきでない。しかしそれは今、命を救うために不可欠だ。」メルケル首相は、共産主義の旧東ドイツ出身であることから、この言葉は、とても重いものを感じました。

「多くの人を命を救うこと（もちろん自分も）」と、生活していくための「経済活動の自由」の大切さは、もちろん命が大切と思いながらも、完全にどちらか一方というわけにもいきません。この二つのバランスをどのように取るのが良いのか、正解は誰にも分からないように思います。

さらに、この自粛期間中の外出規制などは、「みんな」やる必要がありました。一部の人が約束を破ってしまうとまた、元通りです。「ひとり一人の個性や自由を大事にすること」と「みんな同じ方向を向いて協力すること」も、どちらか一方というわけにはいきません。このバランスもどの程度が良いのか、これまたとても難しいと思います。

人が社会の中で生きて行くということは、相反する価値観のバランスにどう折り合いをつけていくのか、ということなのかも知れません。皆さんはどのように感じますか。

5月20日、21日に 分散登校を実施しました。

5月25日からの学校再開に向け、20日、21日の2日間で、半数ずつの生徒が登校する「分散登校」を実施しました。特に1年生は、実質初めての登校で、緊張感あふれる表情でした。この日は、学校での感染症予防について、保健室の藤巻先生に指導していただきました。来週から安全に学校生活が送れるよう、みんなで気をつけていきましょう！保健だよりもご覧下さい。



今後以下のような感染症対策を行います。ご協力下さい

学校再開と感染症対策

甲陵中学校

☆以下のことを必ず避けることで、学校での感染症発生を防ごう

- ①「換気がされていない空間での活動」
- ②「近い距離での会話や発声」
- ③「手の届く範囲に多くの人がいる状態」



学校生活具体例

(1) マスクは、基本常時着用

(2) 登下校時

- ・電車はなるべく空いた車両、場所を選ぶ。
- ・電車内、通学路で大きな声で会話することは禁止。
- ・電車内、駅など不特定多数の人が触れる場所をなるべく触らない。

(3) 朝の登校時

手の消毒をする。健康観察を提出する。検温をしていない場合は、教室に行く前にする。

(4) 教室の換気（常に上部の窓を2方向開けておくようにする）休み時間の窓開け

(5) 授業を行う際の座席

- ・40人一斉の場合→学活等は立志の間、美術室、高校音楽室で、なるべく場所を広く
美術、音楽の授業は、場所は変えられないのでなるべく広く使う
体育は、体育館、校庭共になるべく広く使う
- ・20人授業の場合→机を一つおきに使う（教室、美術室）、会議室、技術室もなるべく広く使う

(6) 授業中の注意

- ・生徒同士の近距離での会話は行わないようにする。（マスクをし、一定の距離をとる）
- ・学用品の貸し借り、共用は行わないようにする。 ・身体接触はないようにする。
- ・音楽→しばらくは合唱などの授業は控え、鑑賞や創作などを優先して行う。
- ・家庭科→調理実習はしばらく行わないようにする。
- ・体育→近距離で組み合ったり、接触したりする状況は当面避ける。体育館の場合は換気を徹底する。集合する場合も少し距離を取る。多くの人に触れる用具を使用する際、手で目鼻口を触れないように。授業後の手洗い。今年度水泳指導はなし。
- ・理科→実験などの際、一カ所に大勢集まらないようにする。実験用具の消毒。

(7) 昼食時

- ・一クラスを半分に分け、教室と会議室、教室と美術室、教室と立志の間で食べる。
- ・全員前向きで食べる。 ・大きな声でしゃべりながら食べるのは禁止。
- ・食べる前の手洗いを徹底する。
- ・歯磨きは、つばが飛ぶ、密集の恐れなどがあることから強制しない。

(8) 更衣室

- ・なるべく時間をずらして密集しない。 ・教室や生徒会室を利用して分散する。

(9) 部活動

- ・密集しないように活動 ・用具の共有はしない（ボール等はまめに消毒）

- ・活動場所の換気 ・終了後の手洗いの徹底

(10) 生徒下校後の校内の消毒

